

第29回 関東バドミントン連盟 ジュニア<中学生>強化育成事業
平成24年度第17回関東中学生オープンバドミントン大会
参加細則

- 1 参加者は各都県バドミントン協会（又は各都県中学校体育連盟バドミントン専門部）より推薦され、保護者並びに所属長の参加承諾を得た者に限る。
- 2 参加選手の引率は、各都県バドミントン協会（又は各都県中学校体育連盟バドミントン専門部）より委嘱された監督・コーチとする。
- 3 参加選手並びに監督（コーチ）は、必ず開会式に参加すること。
- 4 監督並びにコーチは、この大会の目的を十分に理解するとともに、大会の品位を保つために、服装を整えるとともに、選手の健康管理と掌握に努め、大会運営に協力すること。
- 5 団体戦の選手変更及び監督、コーチの変更については、監督会議の開始前に書面（所定用紙）によって大会事務局に申し出ること。大会前に、変更届を送付した際には、大会事務局へ電話連絡（TEL 080-2150-9131）にて変更届を送付したことを連絡すること。
- 6 団体戦でベンチに入ることができるのは、監督、コーチ、選手とする。
- 7 試合前の練習時間については、各試合の前の2分ずつとする。
- 8 試合の進行状況により、最初から2コート並行で行うことがある。また、2試合先取した場合でも、第2シングルスまで行う。
- 9 各ゲーム中にどちらかのサイドのスコアが11点になった時、60秒を超えないインターバル、第1ゲームと第2ゲームの間と、第2ゲームと第3ゲームの間に、120秒を超えないインターバルを取ることができる。
- 10 競技中の汗拭き等は、ゲームを中断しないように心掛けること。また、水分補給については主審の許可を得て行い、スクイズボトル等を使用すること。
- 11 使用器具は、平成24年度（公財）日本バドミントン協会検定合格用器具とする。ただし、使用シャトルは、（公財）日本バドミントン協会第2種検定合格球以上とする。
 ゴーセンGF-50（ゴーセン） SKYCROSS（ミズノ） スタンダード（モア・ジャパン）
 ハイクリア（ヨネックス） マッチポイント88（薫風） プロシャトル80（アメアスポーツジャパン）
 Pro Feather-EX（メトロ）
- 12 競技中の服装は、平成24年度（公財）日本バドミントン協会審査合格品とする。上衣の裾は、下衣の中に入れて競技をすること。防汗や整髪のためのハチマキは認めるが、体裁良く結ぶこと。
- 13 主審は本部からの審判員が行うが、線審は対戦チーム同士が1名ずつ出し、線審の任務を行うものとする。
- 14 観客席にあるコンセントを使用する場合には体育館事務所に申し出て、所定の料金を支払い、使用すること。
- 15 練習会場（コート）は特に設けていない。また、ロビー、通路等での羽打ちやトレーニングは厳禁とする。
- 16 プログラム等に誤字・脱字がないように留意するが、訂正があれば、受付時に配布する書面（所定用紙）にて、大会事務局へ申し出ること。申し出により、大会本部より速報等にて訂正を連絡する。